

天気マークの見方の説明

天気マーク▶					
DI水準▶	特に好転 25以上	好転 10~24	まあまあ 9~▲9	悪化 ▲10~▲24	特に悪化 ▲25以下

\*DI=(増加・好転などの回答割合)-(減少・悪化などの回答割合) ※( )は前期(2014年10~12月)の調査結果

鹿児島商工会議所

# 景況調査

[2016年1月~3月]

景況感は2期連続で緩やかな回復傾向へ来期の業況回復に期待高まるへ

当商工会議所が実施した今期(平成28年1月~3月)の中小企業150社の景況調査結果によると、全産業の業況DIは▲5.5となり、前期(平成27年10月~12月)の業況DI▲6.7と比べて1.2ポイント改善。2期連続で緩やかな回復傾向となっている。

また、業況以外の全項目においても、マイナス幅が縮小する結果となった。業種別に見ると、サービス業はプラ

	全産業		製造業	
	今期	来期見込	今期	来期見込
業況	まあまあ ▲5.5 (▲6.7)	まあまあ 2.1 (▲0.6)	悪化 ▲16.0 (3.3)	好転 13.0 (10.0)
売上額	まあまあ ▲6.0 (▲7.9)	まあまあ 4.8 (1.2)	悪化 ▲20.0 (▲16.7)	まあまあ 8.3 (13.3)
資金繰り	まあまあ ▲5.4 (▲11.0)	まあまあ 0.7 (▲4.9)	悪化 ▲24.0 (▲10.3)	まあまあ 0.0 (▲10.3)
採算	まあまあ ▲2.7 (▲10.3)	まあまあ 1.4 (▲6.1)	悪化 ▲20.0 (3.3)	まあまあ 4.0 (3.4)

	建設業		卸売業	
	今期	来期見込	今期	来期見込
業況	まあまあ 0.0 (▲5.9)	悪化 ▲17.9 (0.0)	まあまあ ▲7.7 (▲24.1)	まあまあ ▲3.8 (▲10.3)
売上額	まあまあ ▲6.9 (▲11.4)	特に悪化 ▲31.0 (▲2.9)	悪化 ▲15.4 (▲10.7)	好転 11.5 (▲17.9)
資金繰り	まあまあ 6.9 (2.9)	まあまあ ▲6.9 (▲5.7)	まあまあ 8.0 (▲7.1)	まあまあ 3.8 (▲3.6)
採算	好転 14.3 (▲14.3)	悪化 ▲10.3 (▲5.7)	悪化 ▲11.5 (▲20.7)	まあまあ 0.0 (▲17.2)

	小売業		サービス業	
	今期	来期見込	今期	来期見込
業況	悪化 ▲22.6 (▲12.5)	好転 10.0 (3.0)	好転 14.3 (2.6)	まあまあ 8.3 (0.0)
売上額	まあまあ ▲6.3 (▲3.0)	好転 18.8 (9.1)	好転 10.8 (0.0)	好転 13.9 (2.6)
資金繰り	悪化 ▲18.8 (▲33.3)	まあまあ ▲3.2 (0.0)	まあまあ 0.0 (▲7.7)	まあまあ 8.3 (▲5.3)
採算	まあまあ ▲9.4 (▲9.4)	まあまあ 0.0 (3.0)	まあまあ 8.1 (▲10.3)	好転 11.1 (▲13.2)

ス幅が拡大、卸売、建設業はマイナス幅が縮小した一方で、製造業はマイナス値に転じ、小売業はマイナス幅が拡大した。特に小売業では、年末の繁忙期が過ぎたことなどの要因も重なり3期連続でのマイナス幅拡大となった。来期(平成28年4~6月)の全産業の業況DI見通しは2.1(前期比+2.7ポイント)となり、前期と比較し、業況回復への期待が高まっている

ことが伺える。回答先からは、「年間通じた平均的な受注をとることに苦慮している」(製造業)、「嗜好品への消費が減少している」(小売業)との声があった一方、「新年度に向けた新商品開発に注力している」(サービス業)、「設備投資を含め、社内環境の充実を行っていきたい」(卸売業)といったコメントが寄せられた。